

企業ミッション (政策)	1 安定した給水	衛生的で安定した生活を送っていただけるよう、安定した水量を、24時間途切れることなくお届けします。
SWOT分析による戦略項目	■水道事業基本項目(水質・水圧・水量)の高次元での達成	

組織ミッション(施策)	事業名称		事業内容							計画値
1-1 県水受水の安定化	1-1-1 県水受水安定化事業		埼玉県から購入する原水が、渇水期でも安定的に受水できるよう、埼玉県との連携を強化します。							継続して実施していきます。
各年次の目標・方針	第1期		第2期			第3期			次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
継続		期間総括検証			期間総括検証				期間総括検証	継続

組織ミッション(施策)	事業名称		事業内容							計画値
1-2 自己水源の安定化	1-2-1 自己水源整備事業		上青木、神根、新郷、横曽根の4浄水場に点在する30本の深井戸(取水井)の改良、更新を行ない、自己水源(地下水取水)施設の保全と安定的な確保を図ります。							常に100%の保全と安定的な確保を行います。
各年次の目標・方針	第1期		第2期			第3期			次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
新郷 浄水場			神根 浄水場		神根 浄水場					継続
	上青木 浄水場			上青木 浄水場						

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容							計画値
1-3 水量の安定化		1-3-1 配水設備保全事業		浄水場内の配水ポンプ・モーターなど、安定した配水に必要な設備を年次計画に基づき更新します。							平成29年度までに該当する設備の更新を完了します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
神根 浄水場		上青木 浄水場			新郷 浄水場		南平 配水場				
新郷 浄水場		石神 配水場			神根 浄水場		場外加圧 ポンプ				

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容							計画値
1-3 水量の安定化		1-3-2 配水管布設事業		安定した配水量を提供するため、区画整理地区などに新たな配水管を、耐震管で整備していきます。							平成29年度までに約73kmを整備します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
約23km		約21km			約29km		継続				

企業ミッション(政策)	2 安全性の確保	健康的で安心した生活を送っていただけるよう、安全な水質を、24時間途切れることなくお届けします。
SWOT分析による戦略項目	■水道事業基本項目(水質・水圧・水量)の高次元での達成 ■耐震性・防災性の確実な向上	

組織ミッション(施策)	事業名称		事業内容								計画値
2-1 水質検査・監視の徹底	2-1-1 水質検査安定事業		水質検査の精度と信頼性を確保し続けるため、水質監視機器の更新を行います。また、引き続き川口市及び埼玉県の水質管理計画に基づき、水道法20条の要件を満たす検査機関に対し水質検査を依頼するとともに、緊急性の高い検査は、川口市分析センターに依頼し、迅速に対処します。								水質監視機器更新は平成23年度までに完了します。 水質検査は常に100%実施します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
検査										継続	
新郷浄水場		神根浄水場		神根浄水場							
芝園配水場		上青木浄水場		石神配水場							
場外機器											

組織ミッション(施策)	事業名称		事業内容								計画値
2-1 水質検査・監視の徹底	2-1-2 貯水槽水道適正管理促進事業		貯水槽水道設置者が管理責任を適切に果たすために必要となる、貯水槽水道に関する一般的問い合わせや相談、給水栓(蛇口)における色・濁り・臭い・味・残留塩素測定などの簡易検査、管理基準・管理方法の指導、清掃業者と検査機関の紹介などについて、適切な管理指導を行い、水道法に基づく水質の安全管理指導を徹底します。								常に100%実施します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
継続											継続

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)			事業名称			事業内容					計画値
2-2 配水管網の信頼性向上			2-2-1 老朽配水管(高級鉄管等)更新事業			市内に約59km残る高級鉄管などの老朽管を耐震管に更新します。					平成28年度までに100%更新します。
各年次の目標・方針			第1期			第2期			第3期		次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
			約19km			約20km			約20km		完了

組織ミッション(施策)			事業名称			事業内容					計画値
2-2 配水管網の信頼性向上			2-2-2 老朽配水管(経年管)更新事業			昭和43年度以降に布設したダクタイル鉄管や橋梁を渡る鋼管を、老朽度や漏水状況などの調査に基づき、優先順位をつけて耐震管に更新します。					平成29年度から着手します。
各年次の目標・方針			第1期			第2期			第3期		次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
									着手		継続

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
2-2 配水管網の信頼性向上		2-2-3 水質劣化防止事業		配水管内の洗浄作業等を計画的に実施し、水質の劣化を防止します。						常に100%の保全を行います。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
現行事業の継続		期間総括検証			期間総括検証			期間総括検証		継続	

1 政策別工程表

企業ミッション (政策)	3 快適性の向上	利便性の高い快適な生活を送っていただけるよう、十分な水圧を、24時間途切れることなくお届けします。
SWOT分析による戦略項目	■水道事業基本項目(水質・水圧・水量)の高次元での達成 ■耐震性・防災性の確実な向上	

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値							
3-1 浄配水機能の向上	3-1-1 浄配水場施設機能強化事業	計画期間に予測される耐震性劣化の進行度に基づき、水道の基幹施設である浄配水場施設に耐震補強などの機能更新を施す工事や場内配管の耐震化を進めます。	アクアプラン目標年次の平成29年度までに施設機能強化に必要な工事の70%まで達成します。							
各年次の目標・方針		第1期	第2期	第3期	次計画					
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
新郷 浄水場		→		神根 浄水場		→		石神 配水場		→

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値							
3-1 浄配水機能の向上	3-1-2 浄配水場施設更新事業	7浄配水場体制を維持するとともに、設備の機能を維持するため、計画期間に予測される機能劣化の進行度に基づき、場外ポンプ施設を含めた水圧の安定化に係る機能更新を行います。	アクアプラン目標年次の平成29年度までに施設更新に必要な工事の70%まで達成します。							
各年次の目標・方針		第1期	第2期	第3期	次計画					
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
新郷 浄水場		→		神根 浄水場		→		新郷 浄水場		→ 継続
神根 浄水場		→		新郷 浄水場		→		石神 配水場		
上青木 浄水場		→		横曽根 浄水場		→		上青木 浄水場		
石神 配水場		→		芝園 配水場		→		芝園 配水場		
		南平 配水場				石神 配水場		横曽根 浄水場		
		上青木 浄水場				横曽根 浄水場		南平 配水場		

組織ミッション(施策)		事業名称			事業内容					計画値
3-2 漏水防止対策の推進		3-2-1 漏水調査事業			漏水探知システムやその時々々の先端技術を用いて漏水調査を実施し、水資源の有効活用を促進するとともに、水供給に係るエネルギーコストを削減します。					アクアプラン目標年次中、毎年度市内全域で継続的に実施します。計画目標年次の有収率は91%、有効率は95%と設定します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
現行事業の継続		期間総括検証			期間総括検証			期間総括検証		継続
有収率88.62% 有効率92.70%		有収率89.29% 有効率93.60%			有収率91.00% 有効率95.00%					

組織ミッション(施策)		事業名称			事業内容					計画値	
3-2 漏水防止対策の推進		3-2-2 給水管切替事業			水道本管から水道メーター（官民境界から2m以内）まで部分について、新たに布設する配水管及び老朽化した配水管の布設替えに伴い接続するステンレス鋼管製給水管の布設を、水道局が行います。					アクアプラン目標年次の平成29年度までに約12,000か所を予定します。計画目標年次の有収率は91%、有効率は95%と設定します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
約3,600ヶ所		期間総括検証			約3,600ヶ所			期間総括検証		継続	
		約3,600ヶ所			約4,800ヶ所						

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容							計画値	
3-2 漏水防止対策の推進		3-2-5 老朽給水管布設替事業		お客様が保有する私道内の老朽化した給水管を、同口径で更新する場合、水道本管から水道メーターまでのステンレス鋼管切替工事を行い、水道局の配水支管としていきます。							平成20年度から平成24年度までに、権利関係の調整など実施に向けた検討を行い、平成25年度から平成29年度までに、2,472路線中309路線（全体の12.5%）を対象について行う計画です。計画目標年次の有収率は91%、有効率は95%と設定します。 （平成23年度末までに制度化の可否を決定する）	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者意向調査 ・制度設計 ・法令調査 		実施主体検討 ・VFM算定		制度化判断		・例規整備 ・制度周知		約61 路線		約248 路線		継続

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容							計画値	
3-3 配水幹線ネットワークの強化		3-3-1 配水管網基幹ブロック化事業		現在全市域をネットワークしている配水管網（網目状になっている水道管路）を、拠点浄配水場を軸とした4つのエリアに基幹ブロック（大区画）化し、水質、水圧、流量など、日常の快適性を向上させます。また、震災時に断水範囲を最小限に食い止めるとともに、被害区域内を集中的に補修することで、早期に復旧が行える新たなネットワークに構築します。							平成20年度に基本設計を行い、平成27年度までに大口径耐震管により配水幹線を整備し基幹ブロック化を完了するとともに、平成28年度・29年度の2カ年で、各浄配水場の相互連絡施設を耐震管により布設します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)		
基本設計		石神ブロック		新郷・南平ブロック		神根・芝園ブロック		相互融通連絡施設		完了 中規模ブロック化へ		

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)		事業名称	事業内容								計画値
3-3 配水幹線ネットワークの強化		3-3-2 配水管網中規模ブロック化事業	基幹ブロック内を中規模ブロック（中区画）化し、流方向を定め、迅速な漏水対策と、よりきめ細やかな災害復旧性を整えます。								平成29年度から着手します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
										継続	
								基本設計	着手		

組織ミッション(施策)		事業名称	事業内容								計画値
3-3 配水幹線ネットワークの強化		3-3-3 マッピングシステム拡充事業	配水管網のネットワーク情報を、コンピュータ上で電子管理しているマッピングシステムをさらに拡充し、きめ細やかな水運用と顧客サービスの迅速化を図るとともに、マッピングシステムの情報が、GPSを活用し現場で取得できる「可搬型（モバイル）端末機」の整備を進め、平時の漏水や災害時の被害にも、現地で確実な復旧ができる体制を整備します。								システムの更新は計画年次中常に行います。可搬型（モバイル）端末機は、平成21年度から試験運用を開始します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
モバイル端末機の ・試用 ・効果的効率的活用の 検討		導入体制整備	運用			期間総括検証			期間総括検証	継続	
現行システム継続運用											

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
3-4 低水圧地域の解消		3-4-1 直結給水普及事業		貯水槽の定期的な清掃や点検が不要になり、いつでも新鮮な水道水が配水管から給水管へ直接供給される「直結給水」の普及を行います。						平成20年度から試験的に運用し、平成21年度から開始します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
試験運用		開始			期間総括検証			期間総括検証			継続

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
3-4 低水圧地域の解消		3-4-2 水圧向上事業		基幹ブロック化の進捗に合わせ、水圧のさらなる向上を図り、有効活用を普及していきます。						基幹ブロック化が完了する平成27年度までにモデル化を進め、平成29年度から展開します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
						直結直圧モデル化		検証		普及	継続

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)		事業名称			事業内容					計画値
3-4 低水圧地域の解消		3-4-3 加圧ポンプ設置事業			地理的条件や宅地等の開発により、水圧の低下が心配される地域であって、配水管の布設替えやバルブ操作では低水圧の解消が困難な地域において、ブロック化完了までの暫定措置として、加圧ポンプを設置します。					平成20年度から平成22年度までの3カ年で3か所の改良または新設を行います。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)

企業ミッション(政策)	4 災害対策の確立	救命救急の機能保全も含め、被災した方の命を守り、一日も早い安定した日常生活が回復するよう、ライフラインである水道を、災害時でも確実に機能させます。
SWOT分析による戦略項目	■耐震性・防災性の確実な向上	

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値
4-1 地震対策の強化	4-1-1 地震対策強化更新事業	他市の事例や都市環境の変化を踏まえ、水道局災害(非常)時マニュアルを常に更新し、様々な状況を想定した全体・部分の訓練を定期的実施します。また、宇都宮市・前橋市・水戸市との水道災害四市応援協定、日本水道協会との連携のほか、水道局OBの協力も得つつ、地震時の確実な水道水の供給に万全を期します。また、本市以外の都市が被災した場合の復興の支援についても、本市が被災した場合に支援を受ける仕組みの確立を通じて、被災地への最適な応援手法についても検証を進め、広域的な相互応援の体制を確立していきます。	アクアプラン年次中、常に非常時への移行体制を維持します。

各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20(2008)	H21(2009)	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	
		期間総括検証			期間総括検証				期間総括検証		継続

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値
4-1 地震対策の強化	4-1-2 災害用資機材等整備事業	限られた職員数であっても、効率的かつ効果的な災害復旧作業が行えるよう、作業性を重視した資機材の整備と保管体制の再構築を行います。特に資機材の整備にあたっては、医療機関への応急給水における時間短縮と量的向上を目的とした加圧給水能力を充実させるとともに、指定給水所の増加に向けた応急給水物品の整備を中心とします。	アクアプラン目標年次において、加圧給水機能を拡張するとともに、現在25か所の応急給水所の倍増を目標に整備を進めます。

各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20(2008)	H21(2009)	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	
2t給水タンク		22基			36基				52基		完了
加圧ポンプ		50台			10台	完了					
その他の緊急体制用資機材											継続

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)		事業名称	事業内容								計画値
4-2 救命対策の強化		4-2-1 救命活動支援体制構築事業	地震などの災害でも水供給ルートが確保できるよう、医療活動の支援体制の確立に努めます。								アクアプラン目標年次中、常に関係機関との連携を進め、その時点で最良の体制がとれる状態を維持します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
情報共有の場の設置		連携の推進		期間総括検証			期間総括検証			継続	

組織ミッション(施策)		事業名称	事業内容								計画値
4-2 救命対策の強化		4-2-2 救命施設機能保全体制構築支援事業	地震などの災害でも医療機関等の施設内水供給ルートが確保できるよう、救命活動支援体制構築事業とリンクさせし、水道工事関係者との緊急時の連携や、施設内給水の水質維持など、医療機関等の内部給水ルート保全を確実にする体制づくりを、関係機関と連携し支援します。								アクアプラン目標年次中、常に支援します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
情報共有の場の設置		連携の推進		期間総括検証			期間総括検証			継続	

組織ミッション(施策)		事業名称	事業内容								計画値
4-3	風水害対策の強化	4-3-1 風水害対策強化事業	他市の事例や都市環境の変化を踏まえ、水道局災害（非常）時マニュアルを常に更新し、全体・部分の訓練を様々な状況を想定して定期的実施するとともに、宇都宮市・前橋市・水戸市との水道災害四市応援協定や、日本水道協会との連携により、浸水想定に対する水道施設の保全対策に万全を期します。								アクアプラン年次中、常に非常時への移行体制を維持します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
現行体制の強化・継続		期間総括検証			期間総括検証			期間総括検証			継続

組織ミッション(施策)		事業名称	事業内容								計画値
4-4	渇水対策の強化	4-4-1 渇水対策強化事業	近年の異常気象による水不足に対応するため、中期的な気象情報や水需要の動向を分析するとともに、自己水源の機能保全や、異常渇水時における市民との連携体制の構築につとめ、渇水時の水道水供給対策に万全を期します。								アクアプラン年次中、常に非常時への移行体制を維持します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
現行体制の強化・継続		期間総括検証			期間総括検証			期間総括検証			継続

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値
4-5 施設非常時(テロ)対策の強化		4-5-1 施設安全管理対策事業		水質異常監視の強化を行うとともに、浄配水場施設の警備システムの機能の点検と、職員による定期巡回を行い、确实な施設安全管理体制を維持します。						アクアプラン年次中、常に非常時への移行体制を維持します。
各年次の目標・方針		第1期		第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
現行体制の強化・継続		期間総括検証		期間総括検証			期間総括検証		継続	

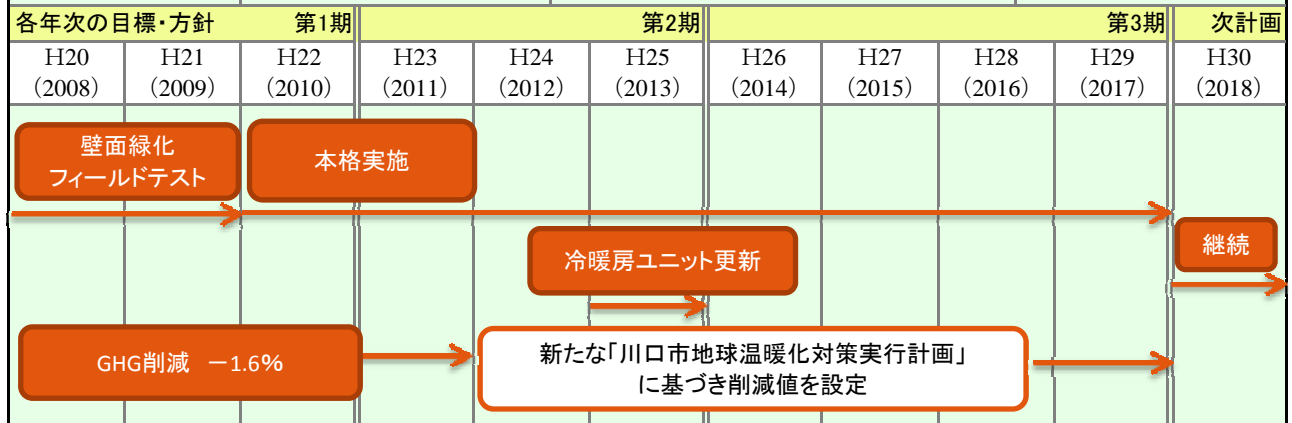
企業ミッション (政策)	5 環境との調和	良好な自然環境を未来に手渡せるよう、私たちの施設を、限りある資源を効率的に利用する省エネルギー・Co2削減プラントに更新します。
SWOT分析による戦略項目	■環境負荷の積極的な低減	

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値
5-1 環境負荷低減対策の推進	5-1-1 浄配水施設環境対策事業	3-1-1「浄配水場施設更新事業」とリンクさせ、老朽化した設備を、高効率・高機能・環境配慮型プラントに抜本更新するとともに、3-3-1「配水網基幹ブロック化事業」、3-3-2「中規模ブロック化事業」の進捗状況と、水道使用量の減少に伴う設備稼働率の低下状況を踏まえ、自然流下(高いところから低いところへ流れる力)を最大限活用した配水制御を前提とした電気機械設備等の見直しを進め、平成29年度までに上青木、神根・新郷・横曽根の4浄水場に石神配水場を加えた5浄配水場を中心とした、省電力型設備への更新を実施します。	3-1-1「浄配水場施設更新事業」、3-3-1「配水網基幹ブロック化事業」、3-3-2「中規模ブロック化事業」の進捗に合わせ、その時点で最良な方法を導入し、施策の70%まで達成します。なお、「川口市地球温暖化対策実行計画」に基づき、平成23年度の電気使用量における「温室効果ガス」(Green House Gas : GHG。以下この政策において「GHG」という)排出量削減目標値を、平成18年度比、-1.6%に設定します。

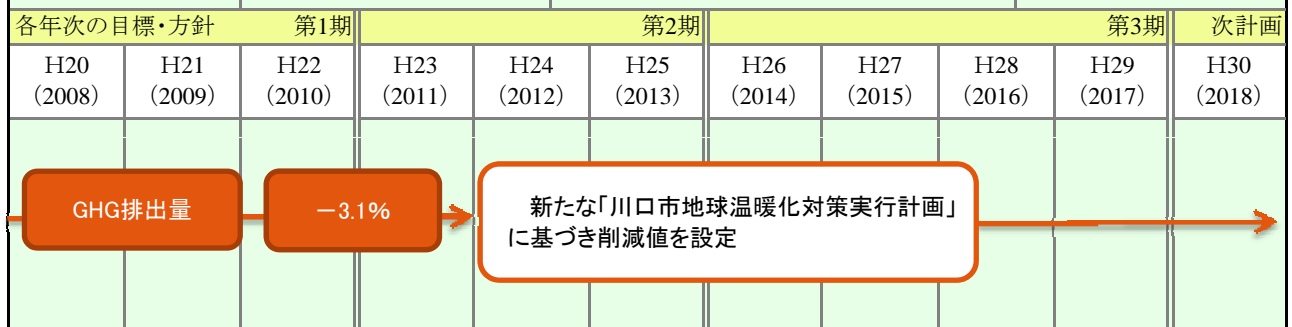
各年次の目標・方針		第1期		第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
上青木 浄水場		芝園 配水場	石神 配水場							
新郷 浄水場		新郷 浄水場	神根 浄水場	新郷 浄水場	横曽根 浄水場		南平 配水場			
GHG排出量 -1.6%		新たな「川口市地球温暖化対策実行計画」に基づき削減値を設定								

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値
5-1 環境負荷低減対策の推進	5-1-2 庁舎環境対策事業	庁舎機能の更新工事にあわせ、ヒートポンプなどのエネルギー高効率システムを導入するとともに、壁面緑化、保水性舗装を導入します。(保水性舗装は補修に合わせ実施)	庁舎機能更新工事はすべて対象とするとともに、壁面緑化は平成20・21年度にフィールドテストを実施し、適応性の高い手法を検討したうえで22年度から本格実施します。庁舎冷暖房設備の更新は平成25年度を計画年次とします。また、保水性舗装は、場内補修に合わせ導入します。平成23年度の電気使用量におけるGHG排出量削減目標値を、平成18年度比、-1.6%に設定します。



組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値
5-1 環境負荷低減対策の推進	5-1-3 車両環境対策事業	車両保有台数の見直しを行ったうえで、買い替えが行われるすべての車両を、低燃費・低公害型車両に更新し、併せて用途を満たす範囲で排気量の縮小を行うとともに、エコドライブを徹底します。	計画期間内に対象となる車両はすべて適用します。なお、「川口市地球温暖化対策実行計画」に基づき、平成23年度の燃料使用量におけるGHG排出量削減目標値を、平成18年度比、-3.1%に設定します。



組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
5-1 環境負荷低減対策の推進		5-1-4 物品等環境対策事業		物品等の購入量の削減を行ったうえで、購入にあたっては、省資源・省エネルギー型製品の優先購入をさらに拡大します。						計画期間は、常に適用します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
優先購入継続		期間総括検証			期間総括検証			期間総括検証		継続	

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
5-1 環境負荷低減対策の推進		5-1-5 事業系一般廃棄物排出抑制対策事業		施設における一般廃棄物の発生抑制を徹底したうえで、分別排出により再資源化を促進し、排出量を削減します。						「川口市地球温暖化対策実行計画」に基づき、平成23年度の一般廃棄物排出量におけるGHG排出量削減目標値を、平成18年度比、-0.4%に設定します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
GHG排出量		-0.4%			新たな「川口市地球温暖化対策実行計画」に基づき削減値を設定						

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
5-1 環境負荷低減対策の推進		5-1-6 産業廃棄物排出抑制対策事業		配水管網の更新等により発生する建設残土など建設副産物の再利用をさらに積極的に推進し、産業廃棄物の発生量を抑えます。						アクアプラン年次中、常に、建設工事発生材の再利用、再資源化に取り組みます。 平成29年度における建設副産物のリサイクル率を現在より6%高めま す。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
		+2%			+4%			+6%		継続	

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
5-2 ヒートアイランド現象低減対策の実施		5-2-1 浄配水場クール・スポット化事業		ヒートアイランド現象による都市の蓄熱量を低減するため、浄配水場で発生する未利用地下水などを活用した散水・噴霧機能を整備し、夏季の日射で気温が上昇する時間帯に、この機能を用いて場内で散水を行うことにより、敷地内の緑の蒸発散作用との相乗効果によって地表温度の上昇を抑え、浄配水場のクール・スポット化を促進します。						中期経営計画第1期（平成20年度～22年度）に実証実験を行い、施設形態に最適な実施手法を特定します。そして、第2期（平成23年度～25年度）中に7浄配水場すべてで実施します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
実証実験		各浄配水場で実施			効果検証			継続			
		効果評価			期間総括検証			期間総括検証			

企業ミッション(政策)	6 サービスの向上	安心してご利用いただきご満足いただけるよう、ご要望・ご相談やお問い合わせを、迅速・確実・丁寧に解決します。
SWOT分析による戦略項目	■ 傾聴と対話による顧客ニーズの分析 ■ 顧客の視点に立った利便性の向上	

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値							
6-1 広報広聴活動の推進	6-1-1 ホームページ拡張事業	水道局からの経営情報をお伝えするだけでなく、お住まいの近くでの漏水情報や、水道にまつわるご意見ご感想などをいただける、お客様とのリレーションシップの場として、双方向性の高いホームページに拡張します。必要に機能更新を行いつつ、実施計画各期の最終年次には、期間総括を行い、抜本的な更新を行います。	平成20年度中に機能を拡張し、毎年次検証による改善を施します。また中期経営計画の各期ごとに総括検証を行い、機能を革新します。							
各年次の目標・方針		第1期	第2期	第3期	次計画					
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
機能拡張		期間総括検証	機能拡張		期間総括検証	機能拡張 運用		期間総括検証	機能拡張	
運用			運用			機能拡張				

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値							
6-2 お客様サービスの向上	6-2-1 水道局お客様センター機能拡充事業	現在設置している水道局お客様センターの機能を拡充し、水道使用の開始、中止の申し込みや水道料金のお問い合わせに迅速に対応するとともに、アンケートなどを行い、お客様の声を積極的にいただきます。	業務切り替えを行う平成22度から、新体制でサービスを向上させます。							
各年次の目標・方針		第1期	第2期	第3期	次計画					
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
現行サービス継続		サービス開始	機能拡充内容検討		サービス開始	機能拡充内容検討		サービス開始	機能拡充内容検討	
機能拡充内容検討			試行			試行			試行	

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
6-2 お客様サービスの向上		6-2-2 料金支払チャネル拡大事業		納付書による金融機関などの窓口での納付、コンビニエンスストアでの納付を引き続き拡充するとともに、クレジットカードでの支払いへの拡大も検討していきます。また平行して電子決済についての研究を進めます。						現在の事業をさらに効果的に推進します。クレジットカードへの取り扱い拡大は、平成22年度までに方針を決定します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">クレジットカード決済に関する ・市場リサーチ ・コスト評価</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20px;">方針決定</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20px;">拡大</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20px;">期間総括検証</div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20px;">期間総括検証</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20px;">継続</div>

企業ミッション(政策)	7 独自能力の発揮	料金以上のサービスを提供できるよう、蓄積した知識・情報・技術など豊富なノウハウにより、川口市の地域特性に合った正確でより高度な水道を確立します。
SWOT分析による戦略項目	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中長期計画の策定 ■ 中長期計画の実効性を担保するマネジメントプロセスの導入) ■ 中長期計画の実現性を担保する経営資本配分の最適化 	

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値							
7-1 組織体制の革新	7-1-1 プロセス・マネジメント事業	水道事業管理者を中心に局内課長職をメンバーとする意思決定合議機関「経営会議」を設置し、日常での事業進捗をPDCAサイクルのシングル・ループで検証・評価し、アクアプラン達成のための取り組みを支援するとともに、年間の評価をダブル・ループで行い、アクアプランの達成度に基づく効果性・有効性・妥当性・波及性のほか、実施プロセスそのものの検討を行うことにより、企業ビジョン(理念)の実現を推進します。	平成20年度から、現在の水道局部課長会議を経営会議に移行します。							
各年次の目標・方針		第1期	第2期	第3期	次計画					
H20(2008)	H21(2009)	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
経営会議設置										
年度目標公表による達成管理の実施(レビュー・評価・プロセスマネジメント)										継続

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値							
7-1 組織体制の革新	7-1-2 水道事業評価システム運用事業	手段の目的化を防ぎ、民間活力の効果的導入を図るなど、アクアプランが確実に達成できるよう、事前評価に基づく事業検証を中心とした事業評価システムを、川口市の事業評価システムと連動し実施します。	平成20年度予算で試行し平成21年度予算から導入します。							
各年次の目標・方針		第1期	第2期	第3期	次計画					
H20(2008)	H21(2009)	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
市事業評価システムと連動した水道事業評価システムの本格導入										
試行	期間総括検証 公表		期間総括検証 公表		期間総括検証 公表					
各年度の達成目標の公表										
各年度の達成度の公表										

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
7-1 組織体制の革新		7-1-3 財務会計システム運用事業		現在の財務会計システムをさらにコンパクトで低コストのシステムに再構築し、財務面に要する事務管理費をさらに縮減します。						業務切り替えを行う平成24年度までに研究を進め、現在のシステムを再構築します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
現行システムの検証			機能拡充		拡充システムの検証			機能拡充			

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
7-1 組織体制の革新		7-1-4 資産有効活用事業		水道局内に（仮称）資産有効活用検討委員会を設置し、土地の売却、等価交換等も含め、資産の有効活用を図ります。						平成20年度に組織化し、検討を開始し、平成21年度から検討結果を具現化します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
検討委員会の設置 検討開始		期間総括検証			期間総括検証			期間総括検証		継続	
検討結果の具現化											

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
7-1	組織体制の革新	7-1-5 中期経営計画運用事業		7-1-1「プロセス・マネジメント事業」、7-2-1「水道事業評価システム運用事業」、7-1-3「資産有効活用事業」、7-2-1「水需要動向調査事業」等とリンクさせ、アクアプランに基づく3年を計画期間とした中期経営計画を策定し運用することにより、短期の戦略的視点から、財務とのバランスのとれた事業化を進めるとともに、企業経営の断片化・分断化を招かない外部委託の導入を促進するなど、経営基盤の強化を図ります。						平成20年度から実施します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
実施		ローリング		期間総括検証			実施		ローリング		
				期間総括検証			実施		ローリング		
							実施		ローリング		
									新計画策定		

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
7-1	組織体制の革新	7-1-6 収納率向上事業		受益に対するご負担を等しくお支払いいただくため、水道事業の原資である水道料金の滞納解消を、6-2-1「水道局お客様センター機能拡充事業」との包括外部委託により進めます。						現在の事業を効果的に推進するとともに、平成22年度の業務更新に向け、さらに効果的な手法について検討を進めます。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
現行事業の改善・継続									継続		
		業務更新		現状評価・革新手法の検討							
							業務更新		現状評価・革新手法の検討		
経過プロセス評価											
革新手法の検討											

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
7-2 水需要の動向把握		7-2-1 水需要動向調査事業		ライフスタイルの多様化や節水型機器の普及など、水需要予測は低下傾向にあることから、アクアプランの達成精度を高めるため、経営資本をどのように効率的かつ効果的に投入していくかといった今後の方向性を調査するものです。この中・長期的視点による分析結果をもとに、アクアプランの年次点検・評価の精度を向上させ、実態に即した計画の修正と成果の達成を図ります。						毎年度の水需要動向を、統計手法により分析するとともに、人口推計の補正を含めた中長期水需要予測を平成22年度及び平成28年度に実施します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
人口推計の補正を含めた中長期水需要予測の実施			人口推計の補正を含めた中長期水需要予測の実施			人口推計の補正を含めた中長期水需要予測の実施					
毎年度における分析			推移の検証			推移の検証			新計画策定への反映		

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
7-3 電子化の推進		7-3-1 庁内LAN運用事業		お客様からのご意見、業務に関する情報、技術的知見などを、コンピューターネットワーク上で一元的に蓄積・整理し活用する「ナレッジ・データベース機能」を付加するなど、現在の庁内LANシステムを再構築し、より高度な情報共有システムに更新します。						業務切り替えを行う平成24年度までに研究を進め、現在のシステムを再構築します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
ナレッジデータベースシステムの検討			ナレッジデータベースシステムの検討			ナレッジデータベースシステムの検討					
試行・改良			導入			更新版適用			期間総括 情報資産棚卸		
			期間総括 情報資産棚卸			更新版適用			更新版適用		

組織ミッション(施策)		事業名称	事業内容								計画値
7-3 電子化の推進		7-3-2 電子入札事業	入札の透明性の向上とともに、入札参加機 会の拡大、入札参加者の費用負担や事務 負担の低減を図るため、電子入札事業をさ らに推進します。								水道事業評価システム 運用事業とリンクさ せ、電子に適した入札 は、計画期間内に100% 実施します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
継続適用		期間総括検証			期間総括検証			期間総括検証			継続

組織ミッション(施策)		事業名称	事業内容								計画値
7-4 流域自治体とのネットワークの構築		7-4-1 利根川・荒川水系水道事業者連携事業	流域水道事業者とのネットワークを構築し、水質の保全、水質事故への緊急対応、技術水準の向上を進めます。								現在の事業をさらに効果的に推進します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期			次計画
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
現行事業の継続・ネットワークの拡充											継続

1 政策別工程表

企業ミッション(政策)	8 組織能力の向上	市民に信頼される企業であり続けられるよう、職員が自由に発想し対話できる環境を整え、深く考え、挑戦し学び続ける組織を創ります。
SWOT分析による戦略項目	■技術・知識の可視化による組織能力の向上 ■自己革新型人材の育成の推進	

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値							
8-1 人材の育成	8-1-1 職員研修事業	水道技術の向上と、内部に保有する技術や知識の継承のため、資格取得を奨励するとともに、外部研修への参加機会を増加させます。また、技術や知識をさらに深めるため、資格取得者や高度な技術・知識を保有する職員を内部講師として育成し、職員が互いに学びあう環境を創ります。このような研修の充実により、水道局全体の能力を高め、お客様の信頼に応える人材を育成していきます。	平成20年度から実施します。							
各年次の目標・方針		第1期	第2期	第3期	次計画					
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
研修体系の再構築・実施										継続
内部講師による技術・知識伝承の実施										
		期間総括検証			期間総括検証					期間総括検証

組織ミッション(施策)	事業名称	事業内容	計画値							
8-2 職員交流の場の設置	8-2-1 部内研究促進事業	水道技術の向上と、内部に保有する技術や知識の継承を図るとともに、会議技法を習得し、コミュニケーション能力を向上させるため、職員の提案による部内研究会の発足を奨励します。これにより、職員が自由に発想し対話できる環境を整え、深く考え、挑戦し学び続ける組織風土を創ります。	平成20年度から実施します。							
各年次の目標・方針		第1期	第2期	第3期	次計画					
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
パイロットモデルの募集・実施										
公募・採用・実施・成果公表・業務への反映・フィードバック・継続研究										
成果共有の場の運用										継続

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容							計画値
8-3 適材適所の人材配置		8-3-1 職員適正配置事業		窓口業務等の事務事業の見直しを行い、人的資本を有効に機能させるとともに、事業8-1-1「職員研修事業」、事業8-2-1「部内研究促進事業」とリンクさせ、水道局全体の価値提供水準を向上させます。							平成20年度から実施します。
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
<p>アクアプラン遂行のための組織の見直し</p> <p>→</p> <p>新組織体制の実施</p> <p>→</p>		<p>技術系・事務系別の柔軟かつ効果的な配分</p> <p>→</p> <p>事業8-1-1、8-2-1から創出される能力の評価に基づき、 本人の資質向上に資する柔軟な配置替えを実施</p> <p>→</p>							<p>継続</p>		

1 政策別工程表

企業ミッション (政策)	9 社会との調和	社会からの信頼を永続的にいただけるよう、守るべき情報を確実に守り、伝えるべき情報を正確に、積極的に、わかりやすく提供するとともに、地域の一員として社会貢献活動に積極的に取り組みます。
SWOT分析による戦略項目	<ul style="list-style-type: none"> ■ 個人情報保護の徹底と企業情報の積極的公開 ■ 社会貢献活動の主体的実施及び市民・団体への積極的支援 ■ 諸外国を含めた水道技術普及への貢献 	

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
9-1 個人情報保護の徹底		9-1-1 情報セキュリティ事業		顧客情報など、機密を要する情報の漏えいを防止します。						川口市個人情報保護条例、川口市情報セキュリティポリシーの厳格運用を継続します。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
例規の厳格運用の継続		期間 総括 検証			期間 総括 検証			期間 総括 検証		継続	
										継続	

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容						計画値	
9-2 情報共有の促進		9-2-1 情報共有事業		川口市情報公開条例の厳格運用を継続するとともに、事業6-1-1「ホームページ拡張事業」とリンクさせ、伝えるべき情報を正確に、積極的に、わかりやすくお伝えします。						平成20年度中に双方向性を持った情報共有の仕組みを構築し、平成21年度から新たな仕組みで情報共有を進めます。	
各年次の目標・方針		第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
継続双方向性を持った情報共有の仕組みの構築		期間 総括 検証			期間 総括 検証			期間 総括 検証		継続	
運用開始										継続	

組織ミッション(施策)		事業名称	事業内容								計画値
9-3	社会とのパートナーシップ	9-3-1 健全な水循環に係る市民活動支援事業	水に関わる市民の活動を支援するとともに、様々な活動を紹介し市民の参加を支援することによって、市民の水に対する理解を育み、健全な水循環と市域にとどまらない社会貢献に寄与します。								平成20年度から支援手法の検討に着手し、平成22年度までに事業化します。
各年次の目標・方針		第1期	第2期			第3期				次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
活動の調査・研究											
関係団体との交流		支援の実施								継続	
支援手法の最適化		推移の検証と体制の見直し									

組織ミッション(施策)		事業名称	事業内容								計画値
9-3	社会とのパートナーシップ	9-3-2 水道学習環境整備事業	浄配水場施設や水道庁舎を活用した、水道を学習する環境を整えます。								平成20年度において、現行事業を継続しつつ、実証試験（パイロット）事業を検討します。次に、平成21年度に実証試験（パイロット）事業を展開し、実施結果の評価を行うとともに、新たなプログラムを整備し展開していきます。
各年次の目標・方針		第1期	第2期			第3期				次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	
現行事業継続											
パイロット事業の検討											
		パイロット事業の実施・分析・新たな学習プログラム策定へのフィードバック									
		新たな学習プログラムの整備									
学習プログラムによる水道学習の場の提供		期間総括検証								期間総括検証	継続
推移の検証とプログラムの更新											
アクアホールの機能更新											

1 政策別工程表

組織ミッション(施策)		事業名称		事業内容							計画値	
9-4 水道技術による国際貢献		9-4-1 水道技術国際交流事業		外国の水道事情等に対応できる人材と技術を確保・育成し、独立行政法人国際協力機構（JICA）などを通じた国際交流に貢献します。							平成20年度から人材育成に着手するとともに、事例調査を行い、本市が貢献できるプログラムについて検討を進めます。	
各年次の目標・方針			第1期			第2期			第3期		次計画	
H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)		
人材・技術の確保・育成												
事例調査												
プログラムの検討												
体制の確立												
期間総括検証			期間総括検証			期間総括検証			継続			